

案件

枚方市水道ビジョン2022及び

枚方市下水道ビジョン2022の策定について

1. 政策等の背景・目的及び効果

これまで水道事業及び下水道事業は平成25(2013)年に策定した「枚方市上下水道ビジョン」に基づき、経営の健全化に向けた取り組みを進めながら、施設・管路の整備等を進めてきました。しかしながら、今後も人口減少等により給水収益・下水道使用料の減少が予測される中で、両事業とも施設・管路の老朽化による改築・更新需要の増大、適正な維持管理・修繕、大地震等の自然災害への対応が課題となっています。また、将来を担う人材の育成や技術継承も課題となっています。

国においてはこれらの課題解決のため、新水道ビジョン、新下水道ビジョンの策定や水道法、下水道法の改正を行うなど両事業を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした状況を踏まえ、これまでの「枚方市上下水道ビジョン」の基本的な考え方を継承しつつ、基本理念、理想像、取り組みの方向性を示す「枚方市水道ビジョン2022」と「枚方市下水道ビジョン2022」の素案をとりまとめましたので報告するものです。

2. 内容

(1) 枚方市水道ビジョン2022（素案）・・・・・・・・資料2のとおり

(2) 枚方市下水道ビジョン2022（素案）・・・・・・・・資料3のとおり

3. 実施時期等

令和3年	10月	上下水道事業経営審議会にビジョン素案の報告
	11月	建設環境委員協議会にビジョン素案の報告 パブリックコメントの実施
令和4年	2月	上下水道事業経営審議会にビジョン案の報告 建設環境委員協議会にビジョン案の報告 パブリックコメントの結果公表
	3月	枚方市水道ビジョン2022、枚方市下水道ビジョン2022の策定

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画	基本目標：	安全で、利便性の高いまち
	施策目標：	1. 災害に対する備えができているまち
	基本目標：	自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち
	施策目標：	26. 安全で良好な生活環境が確保されたまち

5. 関係法令・条例等

水道法

下水道法

6. 事業費・財源及びコスト

《事業費》 171千円

支出内訳

上下水道事業経営審議会に係る委員報酬 (9,500円×9人×2回分) 171千円

《財 源》 一般財源等 171千円